

【3】地上の総てを浄める為に、苦しんでいる人霊・御神霊を救うこと

【本当の世救い人救いとは】

- 5 ・ 不幸現象を根本から救うには、不運・不幸の人間ではなく、人間の背後で障りをもたらしている、邪霊・邪神と呼ばれている方々を救わなければなりません。
- ・ 人間の身体に憑いて直接病気を作っているのは、低層の邪な思いを持つ霊団なので、苦しめている人間に対して、直接の恨みはありません。
- 10 ・ 低層の霊団は、面白半分に障っているだけなので、比較的簡単に諭す事が出来ますが、力のない者が迂闊に他人に障っている低層の霊団を救ってしまうと、自分自身が、助けた相手を強く恨んでいる上層の・邪神と呼ばれている方々の攻撃対象になってしまいますので、『神』に祈り、ご守護をお願いしてから行いましょう。
- 15 ・ 救霊するからには「神界の地獄にいる御神霊」を諭せなければなりません。
学びを深めて、「神界の地獄にいる御神霊」を諭して救う事が出来るようになりましょう。
- 20 ・ 自分の言葉で地獄にいる霊や、神界の地獄にいる御神霊を諭して救うことが出来ると、とても大きな徳になりますから、積極的に行いましょう。

25 御神霊を諭すには、自分自身が“諭す内容の事”を“実行”出来るようになりましょう。
自分の霊格を本来の神格まで高めて戴けるように励みましょう。

★ 救いとは、徹底的に実行しなければ意味が無く、中途半端に助けてしまうと自分が苦しくなり、相手も完全に救えません。

30 地獄にいる御神霊を諭して救えるようになると、その功績で自分の霊格を急速に高めて戴けます。自分の霊格が御神霊より少し低くても、「僭越ですが…」と遜って行くと諭すことが出来ます。

35 神界の地獄にいる御神霊を救うことで、この世界は平和になります。

40 今までに守護神様を通して人類界に許されていた技は、障っている邪霊をその場所から“引き離す事”だけで、“天国に導く事”は出来ませんでした。
更に、その邪霊を後ろで操っている御神霊を救う事などは、絶対に出来ませんでした。

45 『真理＝神理』の研究会は、『宇宙創造神』に直結の会ですから、神霊界の地獄に押し込められている御神霊達を諭して、本来の高い神界に救い出す事が出来るのです。
当然の事として、邪霊も諭して、天国に導く事が出来るのです。